

森林における大型哺乳類の生息状況とヤマビルの個体数

(PB0081) Relation between the density control of large sized mammals and the population dynamics of the blood-sucking land leech, *Haemadipsa zeylanica japonica* (Gnathobdellida: Haemadipsidae), in the warm-temperate forest

山中征夫・山中千恵子(東大千葉演)・稲村宏子(東医大生物)・山根明臣

【目的】

ヤマビル(写真-1)の生存及び繁殖には動物の血液の摂取が必要です。ヤマビルの個体群動態を解明するため、本種の栄養源である大型哺乳類の森林における生息状況とヤマビルの個体数との関係を考察した。



写真-1. ヤマビルと卵のう

【方法】

1. ヤマビルの寄主動物(吸血対象動物)を解明するため、本種の大量発生が認められる千葉県房総半島南東部にある東京大学千葉演習林及びその周辺で、1987年から哺乳類のへいし個体を回収し、その遺体に残された吸血痕の有無を観察した。
2. 東京大学千葉演習林及びその周辺で、ヤマビルの栄養源である大型哺乳類の目視情報を職員の協力を得て、1997年から収集した。
3. ニホンジカの増加に伴うヤマビルの増加が見られるため¹⁾、ニホンジカの生息状況を調査するため、東京大学千葉演習林におけるニホンジカの生息調査を1991年から始めた。
4. ヤマビルの生息個体数を調査するため、1991年から東京大学千葉演習林において、毎月定期的に固定調査地で、本種を採集した。

【結果と考察】

回収した哺乳類のへいし個体及び目視個体(13種)を表-1に示す。目視情報だけのムササビを除く12種類のうち、ヤマビルの吸血痕が6種類で観察された(写真-2)。体重は2kg以上であった。ヤマビル及びニホンジカの分布状況を図-1に示す。固定調査地における定期的な採集で得られたヤマビルの年間採集個体数とニホンジカの生息密度との間には相関がみられた(図-2)。有力な天敵が発見されていない状況では、ヤマビルの個体群動態に大型哺乳類の生息状況が深く関係していることがわかった。特に、ヤマビルにとってニホンジカは好適な寄主動物・運搬者であることがわかった。ニホンジカの増加に伴うヤマビル、ダニ等の増加は、人間生活に悪影響を及ぼすと同時に、ニホンジカによる下層植生への過度の食害は健全な森林生態系を維持していくうえでの支障にもなっている。ヤマビルの防除や下層植生の保護を考えるうえで、大型哺乳類の適正な保護管理が重要です(ニホンジカの個体数を図-3に示す)。



写真-2. ニホンジカとヒズメのヤマビル吸血痕

表-1. 回収及び目視された大型哺乳類とヤマビル吸血痕の有無

和名	学名	吸血痕	備考
アカゲザル	<i>Macaca mulata</i> (Zimmermann)	- (なし)	移入種
アナグマ	<i>Meles meles</i> (Linnaeus, 1758)	○ (あり)	
イタチ	<i>Mustela itatsi</i> Temminck, 1844	-	
イノシシ	<i>Sus scrofa</i> Linnaeus, 1758	○	移入種
キョン	<i>Muntiacus reevesi</i> (Ogilby, 1839)	-	移入種
タヌキ	<i>Nyctereutes procyonoides</i> (Gray, 1834)	○	
テン	<i>Martes melampus</i> (Wagner, 1840)	-	
ニホンザル	<i>Macaca fuscata</i> (Blyth, 1875)	○	
ニホンジカ	<i>Cervus nippon</i> Temminck, 1838	○	
ニホンリス	<i>Sciurus lis</i> Temminck, 1844	-	
ノウサギ	<i>Lepus brachyurus</i> Temminck, 1845	○	
ハクビシン	<i>Paguma larvata</i> (C. E. H. Smith, 1827)	-	移入種
ムササビ	<i>Petaurista leucogenys</i> (Temminck, 1827)	(未確認)	

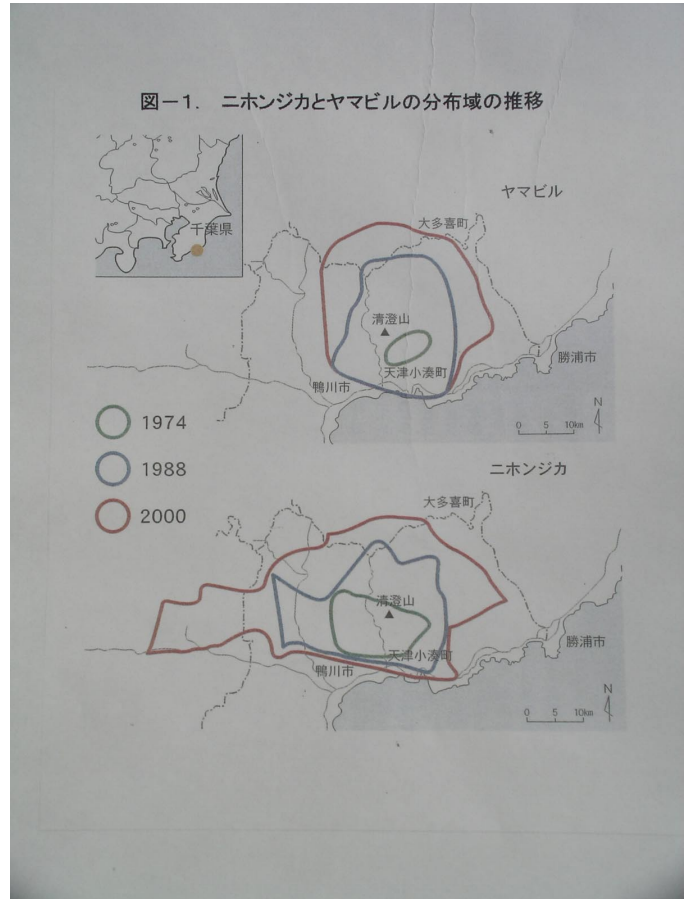


図2: ヤマビルの採集個体数とニホンジカの生息密度 (1992-2001)

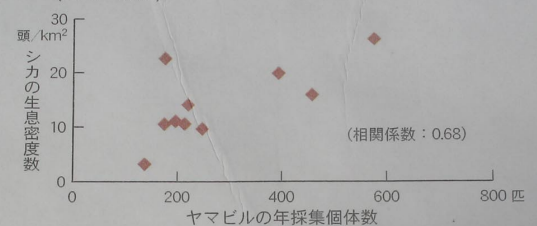
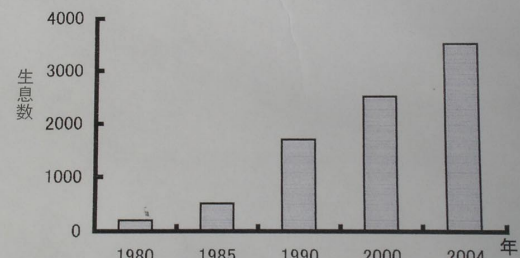


図3: ニホンジカの生息数



【引用文献】

(1) 浅田正彦・落合啓二・山中征夫(1995) 千葉中央博自然誌研究報告3(2), 217-221